

2024 年度放射線授業事例コンテスト 放射線授業事例

タイトル	名画の真実～放射線で見えたもの～
対象（校種・学年）	小学校 6 年生
教科・領域・単元	図画工作科 鑑賞
ね ら い	ここでは、放射線が社会の中のいろいろな場面で使われていることに目を向けさせたい。そして、その有用性や影響などを考えるためのきっかけとし、より深く放射線について理解することにつながることを意図した。
授業での実践	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 未実施
キーワード	X 線写真、美術品修復、放射線の性質
内 容	<p>本事例は、児童たちに社会の中のいろいろな場面で使われていることを意識させるための導入として計画したものである。本事例では、図画工作科の学習と関連させて、ヨハネス・フェルメール『窓辺で手紙を読む女』の修復の事例を取り扱う。修復前の本作品の壁に隠れていたキューピッドの絵をフェルメールが隠したのかどうかということも放射線による調査で明らかになったということから、放射線の性質に焦点を当てる。</p> <p>本時を導入として、次時以降は、放射線の性質やどのようなことに使われているか、どのような影響があるのかを詳しく学習することに繋げることを意図している。</p>
参考文献	小学生のための放射線副読本（令和 6 年改訂）（文部科学省 2024）